

令和4年度

衣浦東部広域連合決算の概要

衣浦東部広域連合

令和4年度衣浦東部広域連合決算の概要

令和4年度の予算執行では、衣浦東部広域連合広域計画における5つの施策を引き続き推進し、緊急度・優先度が高い施策に重点を置き実施しました。

1つ目は、消防施設、消防車両などの計画的な整備を行い、消防力の充実に努めたことです。車両については、車両整備計画に基づき、水槽付消防ポンプ自動車など6車種7台を更新しました。また、施設改修については、碧南消防署展望塔改修工事、知立消防署庁舎内装改修工事など、保全改修による施設の長期活用及び機能性の向上を図りました。

2つ目は、救命率向上のため、応急手当の普及啓発を図るとともに、救急救命士の計画的な養成と救急隊員の専門的知識・技術の習得、医療機関との連携による救急教育体制の充実に図りました。救急救命研修所への派遣や病院実習への参加を引き続き実施したほか、救急隊等が使用するAEDなどの資機材の更新を実施しました。

3つ目は、住民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発を図りました。また、火災による被害の拡大を防ぐため、職員を育成し、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化に取り組みました。

4つ目は、消防指令システムの安定稼働のため、関連機器等を計画的に更新しました。また、迅速かつ確実な通信指令体制の充実強化を図るため、デジタル無線機等バッテリー取替修繕を実施しました。

5つ目は、消防団、防火関係団体、関係市、その他関係機関との連携を強化することで、消防署が中心となり、各種事業を実施しました。

(目 次)

1 歳入歳出決算

(1) 歳入	3
(2) 歳出	4
(3) 決算	4

2 前年度比較

(1) 決算収支の状況	5
(2) 歳入	5
(3) 歳出	
ア 目的別決算額	6
イ 性質別決算額	6

主要事業

消防力の充実

1 車両等購入事業（消防課）	7
2 施設整備事業（各署）	8

救命率向上

3 救急業務管理事業（消防課）	9
-----------------	---

予防啓発と違反是正

4 一般事務費事業・火災予防普及啓発事業（予防課）	10
---------------------------	----

通信指令システムの安定稼働

5 通信指令設備等管理事業・整備事業（通信指令課）	11
---------------------------	----

1 歳入歳出決算

(1) 歳入

(単位:円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と 収入済額と の比較
1 分担金 及び負担金		5,465,550,000	5,465,550,152	5,465,550,152	0	0	152
	1 分担金	5,465,550,000	5,465,550,152	5,465,550,152	0	0	152
2 使用料 及び手数料		19,534,000	20,906,150	20,906,150	0	0	1,372,150
	1 使用料	24,000	24,000	24,000	0	0	0
	2 手数料	19,510,000	20,882,150	20,882,150	0	0	1,372,150
3 国庫支出金		64,003,000	64,003,000	49,590,000	0	14,413,000	△14,413,000
	1 国庫補助金	64,003,000	64,003,000	49,590,000	0	14,413,000	△14,413,000
4 県支出金		65,000	37,000	37,000	0	0	△28,000
	1 県交付金	65,000	37,000	37,000	0	0	△28,000
5 財産収入		4,505,000	5,738,700	5,738,700	0	0	1,233,700
	1 財産運用収入	4,503,000	4,506,700	4,506,700	0	0	3,700
	2 財産売払収入	2,000	1,232,000	1,232,000	0	0	1,230,000
6 寄附金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 寄附金	1,000	0	0	0	0	△1,000
7 繰越金		204,923,000	204,922,848	204,922,848	0	0	△152
	1 繰越金	204,923,000	204,922,848	204,922,848	0	0	△152
8 諸収入		16,777,000	20,292,565	20,292,565	0	0	3,515,565
	1 雑入	16,777,000	20,292,565	20,292,565	0	0	3,515,565
9 連合債		185,800,000	105,400,000	105,400,000	0	0	△80,400,000
	1 連合債	185,800,000	105,400,000	105,400,000	0	0	△80,400,000
歳入合計		5,961,158,000	5,886,850,415	5,872,437,415	0	14,413,000	△ 88,720,585

款別の主な内容

- 1 款 歳入全体の93.1%
- 2 款 行政財産目的外使用料（キャッチ定点カメラ）、危険物施設許可等手数料等
- 3 款 緊急消防援助隊設備整備費補助金（救助工作車Ⅲ型）
同補助金（災害ポンプ車）14,413千円は繰越事業費繰越財源へ
- 4 款 権限移譲事務交付金（煙火消費許可事務及び液化石油ガス設備届出事務）
- 5 款 自動販売機設置に係る土地建物貸付収入、車両等売払収入
- 8 款 派遣職員負担金、職員駐車場利用負担金等
- 9 款 消防車両購入に係る連合債（救助工作車Ⅲ型）
同連合債（救助工作車）80,400千円は事業完了後起債予定

(2) 歳出

(単位:円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算残額	予算現額と 支出済額と の比較
1	議会費	2,298,000	2,184,534	0	113,466	113,466
	1 議会費	2,298,000	2,184,534	0	113,466	113,466
2	総務費	262,490,000	227,118,066	0	35,371,934	35,371,934
	1 総務管理費	262,282,000	226,970,066	0	35,311,934	35,311,934
	2 監査委員費	89,000	88,800	0	200	200
	3 選挙費	119,000	59,200	0	59,800	59,800
3	消防費	5,564,446,000	5,181,492,997	198,820,000	184,133,003	382,953,003
	1 消防費	5,564,446,000	5,181,492,997	198,820,000	184,133,003	382,953,003
4	公債費	111,924,000	110,986,131	0	937,869	937,869
	1 公債費	111,924,000	110,986,131	0	937,869	937,869
5	予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
	1 予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
歳出合計		5,961,158,000	5,521,781,728	198,820,000	240,556,272	439,376,272

款別の主な内容

- 2 款 事務局人件費 107,897,176円
システム管理事業（一般管理費、人事管理費） 74,972,848円
- 3 款 常備消防費 4,371,992,920円
消防局人件費 3,948,969,854円
非常備消防費（消防団員の報酬・報償費・旅費） 179,681,868円
消防施設費 629,818,209円
工事請負費 167,144,780円
碧南北分署非常用発電機設置工事、知立消防署庁舎内装改修工事等
備品購入費 288,277,000円
水槽付消防ポンプ自動車1台、救助工作車1台等
消火栓設置・維持管理負担金 131,126,690円
翌年度繰越額 198,820,000円
車両等購入事業、安城南分署整備事業

予算残額の主な内容

- 2 款 事務局人件費 3,489,824円
一般事務費事業（会計年度任用職員報酬、手当等） 6,216,868円
委託料（業務委託、開発委託、保守管理委託等） 17,426,077円
- 3 款 消防局人件費 23,859,146円
非常備消防費（消防団員の報酬・報償費・旅費） 92,885,132円
貯水槽整備事業 26,915,137円
消火栓設置等工事負担事業 10,855,700円

(3) 決算

歳入決算額	5,872,437,415 円	
歳出決算額	5,521,781,728 円	
歳入歳出差引残額	350,655,687 円	翌年度繰越

2 前年度比較

(1) 決算収支の状況

(単位:円)

区 分		令和4年度	令和3年度	
歳入総額	A	5,872,437,415	5,987,248,588	
歳出総額	B	5,521,781,728	5,782,325,740	
歳入歳出差引額	C	350,655,687	204,922,848	
翌年度へ繰り越すべき財源	D	104,007,000	12,250,000	
実質収支	C-D	E	246,648,687	192,672,848
単年度収支		53,975,839	△62,923,177	

(2) 歳入

決算額

(単位:円)

款 の 名 称	令和4年度A	令和3年度B	増減額(A-B)
1 分担金及び負担金	5,465,550,152	5,161,530,975	304,019,177
2 使用料及び手数料	20,906,150	20,479,500	426,650
3 国庫支出金	49,590,000	97,821,331	△48,231,331
4 県支出金	37,000	60,000	△23,000
5 財産収入	5,738,700	7,070,118	△1,331,418
6 寄附金	0	0	0
7 繰越金	204,922,848	257,596,025	△52,673,177
8 諸収入	20,292,565	18,990,639	1,301,926
9 連合債	105,400,000	423,700,000	△318,300,000
歳 入 合 計	5,872,437,415	5,987,248,588	△114,811,173

増減の主な理由

- 1 款 特定財源の減額による増
- 2 款 危険物施設許可等手数料の増 (令和4年度1,473件、令和3年度1,388件)
- 3 款 補助対象事業費の減額による減
- 5 款 土地建物貸付収入の減
- 8 款 自動車事故共済保険金収入 580千円の増
消防業務賠償責任保険料 220千円の増
- 9 款 連合債充当事業費の減額による減

(3) 歳出

ア 目的別決算額

(単位：円)

款の名称	令和4年度A	令和3年度B	増減額(A-B)
1 議会費	2,184,534	2,225,045	△40,511
2 総務費	227,118,066	199,637,575	27,480,491
3 消防費	5,181,492,997	5,575,643,298	△394,150,301
4 公債費	110,986,131	4,819,822	106,166,309
5 予備費	0	0	0
歳出合計	5,521,781,728	5,782,325,740	△260,544,012

増減の主な理由

- 2 款 クライアント仮想化システム機器更新 17,571千円の増
- 3 款 高機能消防指令センター機器更新完了 637,230千円の減
署所整備事業 95,771千円の増
非常備消防費（消防団員の報酬・報償費・旅費） 56,702千円の増
車両等購入事業 41,229千円の増
- 4 款 高機能消防指令センター機器更新に係る償還 106,216千円の増

イ 性質別決算額

(単位：円)

区分	令和4年度A	令和3年度B	増減額(A-B)
人件費	4,196,373,195	4,105,173,075	91,200,120
物件費	477,019,340	1,136,501,476	△659,482,136
維持補修費	14,323,200	12,503,302	1,819,898
扶助費	53,755,000	55,415,000	△1,660,000
補助費等	104,491,045	97,911,913	6,579,132
普通建設事業費	564,833,817	370,001,152	194,832,665
公債費	110,986,131	4,819,822	106,166,309
歳出合計	5,521,781,728	5,782,325,740	△260,544,012

増減の主な理由

- 人件費 非常備消防費（消防団員の報酬・報償費・旅費） 86,285千円の増
- 物件費 高機能消防指令センター機器更新完了 637,230千円の減
- 普通建設事業費 車両等購入事業 41,229千円の増
碧南北分署非常用発電機設置工事 47,965千円の増
知立消防署庁舎内装改修工事 33,577千円の増
- 公債費 高機能消防指令センター機器更新に係る償還 106,216千円の増

消防力の充実

1 車両等購入事業（消防課）

【決算額】 288,908千円（3款1項3目 消防施設費・共通経費）

【事業目的】 車両整備計画に基づき、老朽化した消防車両等の更新を行い、消防業務の体制強化を図る。

【事業実績】

更新車両	台数	配備部署
水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－B型）	1	刈谷署
救助工作車	1	安城署
高規格救急自動車 （高度救命処置用資機材含む）	1	安城北分署
指令車	1	安城署
広報車	1	高浜署
連絡車	2	碧南署 刈谷北分署



消防力の充実

2 施設整備事業（各署）

【決算額】 134,865千円（3款1項3目 消防施設費・共通経費）

【事業目的】 施設の長期活用のため、保全改修による建物及び設備の修繕・更新を行うとともに、機能性の向上を図る。

【事業実績】

内容（300万円以上のもの）	施設
展望塔改修工事	碧南署
非常用発電機設置工事	碧南北分署
給排水管ほか保全更新設計業務委託	安城署
庁舎内装改修工事	知立署



救命率向上

3 救急業務管理事業（消防課）

【決算額】 34,840千円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）

【事業目的】 救急の高度化に対応すべく、救急資器材を充実させ救命率の向上を図る。

【事業実績】 支出の主な内容

感染防止衣（上衣・下衣）、消防隊用AED 8セット、救急隊用AED バッテリー、バックボード7枚、AEDエネルギーチェッカー3台、応急手当普及啓発用訓練人形4体、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡1組、感染防止対策間仕切りボード1組の購入等



予防啓発と違反是正

4 一般事務費事業（予防課） 火災予防普及啓発事業（予防課）

【決算額】 1, 207千円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）
2, 943千円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）

【事業目的】 住民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発を図る。また、火災による被害の拡大を未然に防ぐため、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化を図る。

【事業実績】 <査察是正状況> R4.4.1～R5.3.31

査察種別		違反数	是正数	是正率
1種	防火対象物定期点検及び防災管理点検を要する防火対象物 カラオケボックス等個室、自力避難困難者入所施設等の福祉施設	451	246	54.5
2種	不特定多数の者が出入りする防火対象物のうち、1種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	996	655	65.8
3種	1種及び2種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	800	430	53.8
4種 5種	上記1種～3種以外の防火対象物	22	16	72.7
特定事業所		0		
危険物施設		249	202	81.1
全体		2,518	1,549	61.5



通信指令システムの安定稼働

- 5 通信指令設備等管理事業（通信指令課）
通信指令設備等整備事業（通信指令課）

【決算額】 69,593千円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）
21,622千円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）

【事業目的】 消防指令システムの関連機器を計画的に整備・更新及び保守管理することにより安定稼働を図り、迅速かつ確実な通信指令業務を行う。

【事業実績】 消防緊急通信設備保守管理委託、デジタル無線機バッテリー取替修繕、気象観測装置再検定及びオーバーホール、署活動用無線機の更新等



署活動用無線機



デジタル可搬型無線機

